

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



# 学校だより

かなざわ

第210号 令和7年3月25日

1年間 ありがとうございました

校長 伊藤 美加

春の訪れを感じる季節となりました。本日修了式を実施し、1年間のまとめとして「今年度1年間がんばった自分をたくさんほめて、来年度に向けて次の目標を考えよう」という話をしました。

今年度は「地域とともに」をキーワードに、地域に開かれた学校をめざして、地域の協力を得てたくさんの取組をおこなってきました。金沢支援学校に通う子どもたちのことを地域の方々に知っていただき、お互いに理解し合い支え合って暮らしていくことが共生社会の実現への第一歩となります。

これからも「笑顔とやさしい心・金沢」のモットーを胸に、子どもたちも、保護者の皆様も、地域の方々も、私たち教職員も、常に優しい心を持ち、笑顔で過ごせる学校づくりを進めてまいります。

今年度も保護者の皆様や関係機関、地域の方々のご理解とご協力により、多くの充実した教育活動を実施できました。心から感謝を申し上げます。



## 卒業生のみなさん

3月7日に高等部卒業式、3月14日には小中学部卒業式が行われ、卒業生たちがそれぞれ新たな一步を踏み出しました。みなさん自信を持って笑顔で堂々と卒業証書を受け取る姿が、とても立派でした。

高等部の卒業式でお話しましたが、金沢支援学校の校歌の2番にある「自分らしく歩いていこう」「未来をひらこう」このふたつの言葉を、卒業生のみなさんに送ります。

みなさんは一人ひとりそれぞれ違う自分だけの「自分らしさ」を持っています。そして

これから的人生はまだまだ長く、みなさんの未来は輝いています。

卒業生のみなさんが自分らしくその未来をひらき、豊かな人生を送ることを心から願っています。

ご卒業おめでとうございます。いつまでもいつまでも応援しています。



# 高等部 職業紹介

## 高等部A部門

高等部A部門では、グループに分かれて活動をしています。今年度は、型ぬき石けんを工程ごとに分担して作り、丁寧に包んで「香り袋」にしました。完成した製品は学習発表会で販売しました。



## 高等部B部門

高等部B部門では、手順に沿って作業をする、挨拶や返事をする、困った時に相談するなど将来に向けた力を育てる目的に4つのグループに分かれて各学年で職業の授業をしています。

### ＜リサイクル会社＞

シュレッダー作業やアクリルたわし作りなどを行っています。  
スチロールのトレイを有効活用した小物入れなども作っています。



### ＜グリーンカンパニー＞

学校の畑で野菜の種植え、水まき、収穫などの農作業活動などをしています。大きいキャベツが収穫できました！



### ＜ものづくり会社＞

革工芸製品やストラップなどを作っています。写真のようなクラフトバンドを使用したおしゃれなかご作りもしています。



### ＜ドルフィンカンパニー＞

ベルマークの集計や企業の製品のラベル貼りなどの受注作業を行っています。「報告・連絡・相談」を大切にしています。



## 分教室

横浜氷取沢分教室では、今年度から「手工芸班」「環境整備班」「事務サービス班」の3つの班に分かれて学年縦割りで活動しています。スウェーデン刺繡や地域清掃、受注作業のほか、コースターやデコパージュ石鹼、メモ帳作りにも取り組み、学習発表会で販売しました。

